

文学館だより

令和 4年 2月 1日
若山牧水記念文学館
TEL 0982 - 68 - 9511
文 責 日 高

1月22日(土)深夜、日向灘を震源とする地震が発生しました。坪谷も揺れました。夜中の出来事で不安もありましたが、生家・文学館とも何一つ被害はありませんでした。ご安心ください。ご心配いただきご連絡くださったみなさま、ありがとうございました。被害に遭われた方々に、お見舞い申し上げます。

若山牧水賞 企画展開催

第26回若山牧水賞を受賞された黒瀬珂瀾さんを新たに加え、第1回から総勢30名の若山牧水賞受賞歌人が勢揃いします。お一人お一人を紹介したパネル、受賞歌集、自筆原稿、色紙が所狭しと並びます。

文学館へお越しいただいた折には、ご自身のパネルを写真に収められる方もいらっしゃいました。ご活躍中の歌人にお会いできること、今年も楽しみです。

第26回若山牧水賞



【受賞者】 黒瀬 珂瀾 (くろせ からん) さん

【受賞作品】 歌集『ひかりの針がうたふ』

しょうし かんかんぼう
発行所 / 書肆侃侃房

大阪に生まれ、13歳から短歌を始められた黒瀬さん。受賞歌集『ひかりの針がうたふ』には、ロンドン滞在時に生まれた長女を詠んだ歌、帰国後福岡市で仕事をした海の風景を詠んだ歌が多く並び、選考委員講評で伊藤一彦先生は、「(略)黒瀬さんの歌集は、仕事、生活、家庭の輪郭がはっきり見える。歌い方もしっかりしており、説得力がある。子どもの歌が印象的。(略)」とおっしゃっている。

現在は、浄土真宗本願寺派の僧籍を持ち、富山県富山市の寺院願念寺の住職でもあるという。富山市在住。



2月14日(月)
2月15日(火)

授 賞 式
学 校 訪 問
牧水生家・若山牧水
受賞記念講演会

宮崎観光ホテル
宮崎県立延岡高等学校
若山牧水記念文学館訪問
日向市中央公民館

延期

県からの発表をしばらくお待ちください

牧水賞受賞歌人の受賞歌集、パネル、自筆原稿、色紙が並びました。中央が特設、黒瀬さんコーナーです。あとは黒瀬さんの訪問を待つばかりです。



「牧水母校作品展 短歌がつなく昔と今」 今年も開催します

ご周知の通り、牧水は坪谷尋常小学校を卒業した後、延岡高等小学校、延岡中学校、早稲田大学へと進みました。その牧水の母校、日向市立坪谷小学校、宮崎県立延岡高等学校、早稲田大学短歌会のご協力により、今年も「牧水母校作品展」を開催する運びとなりました。3校のみなさま、ありがとうございました。



【日向市立坪谷小学校の作品より】

えーいホテルにとまるかぞくでねのんびりたのしいいらにらだ
寒い朝母のぜんざいやわらかいもちを一口しるを一のみ
運動会心一つにバトンをつなぐいたみもわすれ最後のリレー

1年生
3年生
6年生

【宮崎県立延岡高等学校の作品より】

おいコロナ毎日休まず働いていつになったら休日とるのか
燦燦と降り注ぎける陽の光熱し鍛える我は鉄なり
平仮名の擬態語はふわりと軽やかに文字の世界を明るく覆う

1年生
2年生
3年生

【早稲田大学短歌会の作品より】

選挙カー、廃品回収、救急車、パトカー、帰ってきた選挙カー
指南てふ言葉とともに浮かびくる幻の船長 その日焼け

1年生
4年生

展示内容

日向市立坪谷小学校の作品 全校児童 17 作品
宮崎県立延岡高等学校の作品 校内牧水短歌コンクール受賞 10 作品
早稲田短歌会の作品
牧水の学生時代と、その時に詠んだ歌
牧水の学生時代のエピソードあれこれ

今回も、展示室に続くギャラリーに設置しています。
あくがれの文学を求めにいらっしやいませんか。

エピソードあれこれより その4 とかく世の中は

延岡中学校 4年、学期末試験の数学の時間、答案用紙には大きな を一つだけ書き、その裏に、
世の中は三角四角じゃ渡られぬとかく丸くて事はおさまる
と短歌を一首。担当教師は烈火のごとく怒るが、校長先生はよくできた短歌だと褒めたという。

牧水先生の一首

折に触れて出会う一首を紹介しています

濡れて来し白雛鳩を紅絹きれにつつみていなく春雨の宵

明治 36 年 2 月詠草。「日州独立新聞」2 月 5 日号に発表された歌。旧制延岡中学校 4 年生、18 歳の時の作。この頃の牧水といえば、短歌研究のための「野虹会」を結成し、盛んに歌会を開いており、回覧雑誌「野虹」や「曙」を発行し、詠草は新聞や雑誌に次々に投稿している。この頃の号は「白雨」。「牧水」を名乗る前である。

明治 35 年夏初投稿以来、36 年夏投稿を終えるまでに、「日州独立新聞」に掲載された歌は、個人名のもので 166 首にも及ぶという。まさしく、繁が牧水になった町で短歌との出会いを物語る 1 シーンである。 その中から・・・

天しのぎしのぎ聳つ青葉山青葉に白し一すらの滝
吹き終へし笛の名残の消えぬまを梅が枝ひくく月はかかりぬ

新型コロナウイルス感染拡大が止まりません。「まん延防止等重点措置」が宮崎県下全域に指定されています(2月13日(日)まで)。ご来館の際は、開館状況をご確認のうえ、気をつけてお越しください。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。